

## 清水久和が現代アートの祭典「瀬戸内国際芸術祭 2013」に参加

インダストリアルデザイナーの清水久和は、2013年3月20日（水）から開催される現代アートの祭典「瀬戸内国際芸術祭 2013」に参加し、新作「オリーブのリーゼント」を発表します。



### ■作品概要

作品名：オリーブのリーゼント  
作家名：清水久和（しみずひさかず）  
設置場所：香川県小豆郡小豆島町馬木甲 262  
展示期間：2013年3月20日～11月4日

### ■作品の背景

世界的な芸術祭への参加にあたり、清水久和が最も大切にしたいことは、制作を通して地元との交流を深め、地域活性化につなげることです。作品を設置する小豆島を訪れた清水は、島を象徴する場所としてオリーブ畑に着目。地域の人々と芸術祭への訪問者が共に集い、交流できるシンボルとして、この作品を構想しました。

### ■作品コンセプト

オリーブの実にも似た顔型の白い球体に、「強さ」や「若さ」を感じさせるリーゼントのヘアスタイル。オリーブの木々の中にモノクロの造形物が立ち現れることで、畑の中に異次元の世界が出現し、神々しいまでの空間が、地域を象徴する場として生まれます。モノを介して人と人を繋げるといふ、デザインの根源的な役割を見つめなおした作品です。

### ■地域との交流について

顔の中央部に開けられた穴には地域の果物が並べられ、島を訪れた人々に販売されます。また、開催を予定しているワークショップでは、作品のまわりに子供たちが集い、真っ白な作品表面に思い思いの「顔」を描くこととなります。

### ※作品設置場所 地図

小豆島町馬木甲 262



## ■瀬戸内国際芸術祭 2013 について

瀬戸内国際芸術祭は、瀬戸内海の島々を舞台に3年に1度開催される現代アートの祭典です。2010年に第一回を開催し国内外より94万人の来場者を記録、大きな反響を呼びました。第2回となる今回も、現代アートの世界を代表する作家たちが参加します。

会期 春 | 3月20日(水・春分の日) - 4月21日(日) 33日間

夏 | 7月20日(土) - 9月1日(日) 44日間

秋 | 10月5日(土) - 11月4日(月・休) 31日間

会場 直島、豊島、女木島、男木島、小豆島、大島、犬島、沙弥島、本島、高見島、粟島、伊吹島、高松港・宇野港周辺

主催 瀬戸内国際芸術祭実行委員会 [会長 浜田恵造・香川県知事]

芸術祭についてのお問い合わせ先：瀬戸内国際芸術祭実行委員会事務局

Mail : pr@setouchi-artfest.jp Tel : 087-813-0742

## ■デザイナープロフィール

清水久和 (しみず ひさかず)

長崎県生まれ。桑沢デザイン研究所を卒業後、キヤノン株式会社を経て、現在、S&O DESIGN 株式会社代表 / デザイナー。桑沢デザイン研究所非常勤講師。

キヤノンのデジタルカメラ「iXY Digital」のチーフデザイナーとして同シリーズを世界シェア No.1 に導き、ドイツ iF 賞やグッドデザイン賞 (Gマーク) を多数受賞するなど、インダストリアルデザインの分野で高い実績がある。近年は限定生産の作品も手がけ、代表作の「鏡の髪型」シリーズはフランスのギャラリー「Galerie DOWNTOWN」を通じ販売されている。2011年、オランダの「Galerie VIVID」で個展を開催し「FRUITS」シリーズを発表。2009年と2011年には世界的なアートフェアである「アート・パーゼル」の姉妹イベント「DesignMiami/ Basel」で作品を発表した。

※これまでの作品等、清水久和に関する詳しい情報はウェブサイト (<http://sandodesign.com>) をご覧ください。

## ■「オリーブのリーゼント」スケッチと製作中の作品

